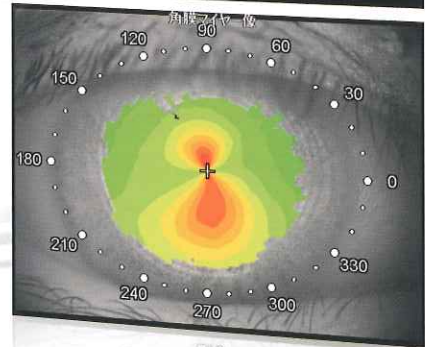
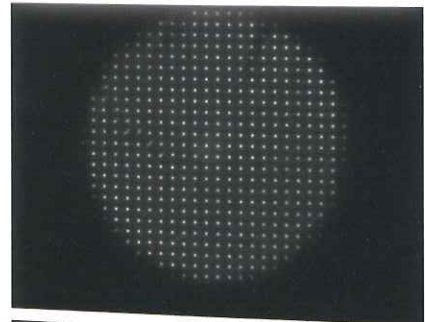
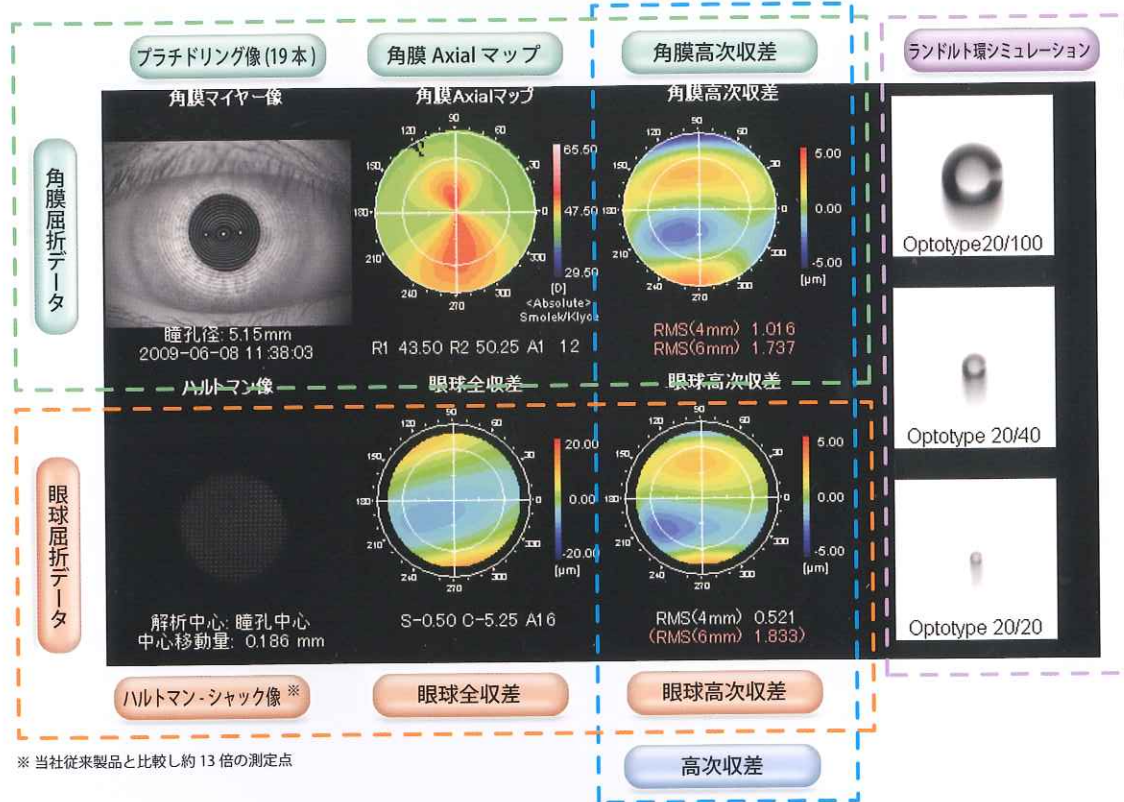


ウェーブフロントアナライザー KR-1W



より見やすく、より分かりやすくを徹底。

初診の場合

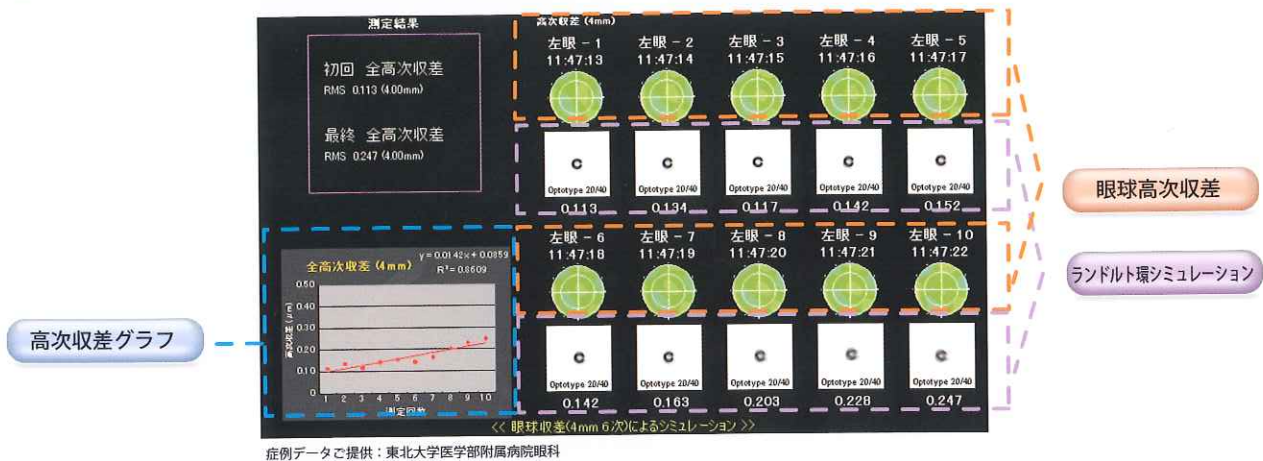


マルチマップ

角膜屈折と眼球屈折の高次収差を比べることで、高次収差が、角膜もしくは内部(水晶体、硝子体、網膜)のどちらに起因するかを判断することが可能です。角膜 Axial マップは従来のトポグラフィ機能を有しています。眼球全収差マップでは裸眼での全屈折状態を表示します。高次収差マップでは、眼鏡などで屈折矯正ができない角膜、および眼球の高次収差成分を表示します。また、ランドルト環シミュレーション[※]では屈折矯正後の患者様の見え方をシミュレーションしています(瞳孔径4mm)。

※ 実際の見え方は異なる場合があります。

連続的な見え方の評価を行う場合



連続測定表示 (サマリーマップ)

測定した回数分(最大10回)の眼球高次収差、およびランドルト環シミュレーションを表示します。これにより連続的な見え方の評価を行うことが可能です。

» IOLを検討する場合



■ 0.3 μm 以下 ■ $\pm 0.5\text{D}$ 以内 ■ 0.1 μm 未満 ■ $\pm 1.5\text{D}$ 範囲外
■ 0.3 μm 超 0.6 μm 以下 ■ $\pm 0.5\text{D}$ 超
■ 0.6 μm 超 ※差分値 = K値 (φ3mm) - K値 (φ1mm)

IOLセレクションマップ

患者様に最適な IOL 種類選択を行う場合に最適なパラメータを提示します。

① 角膜高次収差

術後の見え方の術前評価

IOL 挿入後、角膜高次収差の影響による見え方評価に有効です。

② K 値

特殊な IOL 度数計算の必要性

屈折矯正手術を受けた角膜が否かの判断が可能です。
差分値が規定値外の場合、角膜屈折矯正眼の可能性が予測できます。

③ 角膜球面収差

非球面 / 球面 IOL の適応

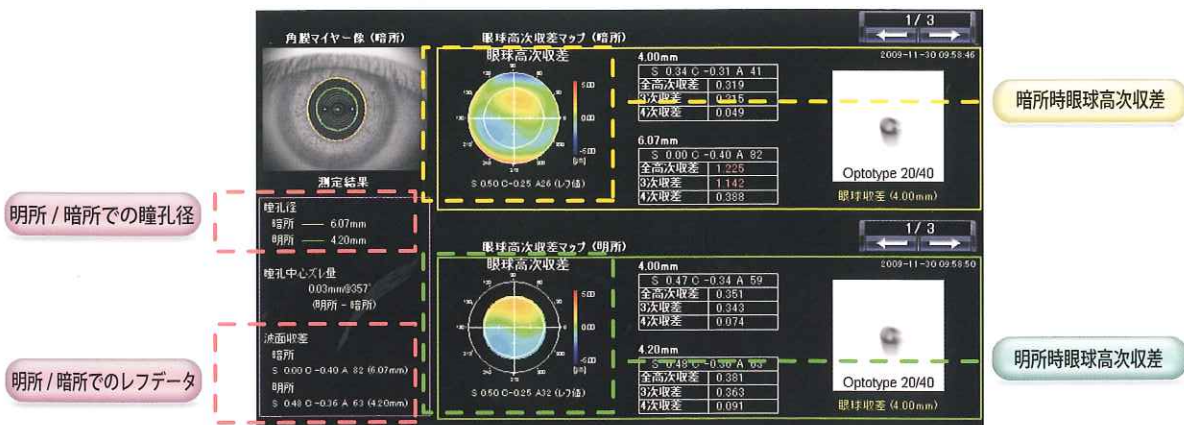
非球面 IOL の適応かどうか判断するための角膜球面収差を算出します。

④ 角膜乱視

多焦点 IOL の適応

多焦点 IOL の適応かどうか判断するための角膜乱視度数(角度)を算出します。

» 明所 / 暗所での見え方の評価を行う場合



瞳孔測定マップ

眼鏡処方、多焦点 IOL 適応、角膜屈折矯正手術適応を検討する場合において、瞳孔径の大きさの評価が可能です。
また、明所(瞳孔径小)・暗所(瞳孔径大)での眼球高次収差、レフデータなどを算出します。

仕様

屈折力測定範囲

球面屈折力	-25D~+22D (0.01D/0.12D/0.25Dステップ表示) [※]
円柱屈折力	0D~±10D (0.01D/0.12D/0.25Dステップ表示) [※]
乱視軸方向	0° ~180° (1° /5° ステップ表示)
測定領域	φ8mm (最大)
測定最小瞳孔径	φ2mm

角膜曲率測定範囲

角膜曲率半径	5.00mm~10.00mm (0.01mmステップ表示)
角膜屈折力	67.50D~33.75D (0.01D/0.12D/0.25Dステップ表示) 但し、角膜屈折率=1.3375とした時の換算値
角膜乱視度	0D~±10D (0.01D/0.12D/0.25Dステップ表示)
角膜乱視軸方向	0° ~180° (1° /5° ステップ表示)
角膜形状測定領域	φ0.8mm~φ9.2mm 但し、角膜曲率半径を8mmとした場合
P D測定範囲	20~85mm (1mmステップ表示)
外部接続端子	USB端子 (入出力用、出力用)、RS232C (出力用)、LAN (入出力用)

※但し、球面屈折力+円柱屈折力≤+22D、または球面屈折力+円柱屈折力≥-25D



販売名: ウェーブフロントアナライザー KR-1W
医療機器届出番号: 13B1X0003000KR1W

※画面はハメコミ合成です。

※カタログと実際の商品の色とは、撮影・印刷の関係で多少異なる場合があります。

※カタログ掲載商品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更されることがあります。

注意 正しく安全にお使いいただくため、
ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。



(株)トプコン本社



(株)トプコン本社・工場・営業所



(株)トプコン本社

株式会社トプコンメディカルジャパン

本社	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)5915-1800	FAX.(03)5915-1805
営業本部	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)5915-1803	FAX.(03)5915-1805
システム部	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)3558-3272	FAX.(03)3558-3736
サービス部	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)3558-1804	FAX.(03)3558-1805
東京営業所	〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-10(三翔ビル本郷7F)	TEL.(03)3813-6511	FAX.(03)3813-6512
札幌営業所	〒060-0034 札幌市中央区北4条東2-1(岩崎ビル6F)	TEL.(011)207-3250	FAX.(011)207-3251
秋田営業所	〒010-1617 秋田市新屋松美ヶ丘東町6-38	TEL.(018)862-2038	FAX.(018)862-1283
仙台営業所	〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-6-6(ソキア・トプコン仙台ビル3F)	TEL.(022)292-3009	FAX.(022)292-3018
横浜営業所	〒224-0021 横浜市都筑区北山田1-14-23	TEL.(045)591-4471	FAX.(045)591-4476
名古屋営業所	〒461-0003 名古屋市東区筒井2-12-34(ABCサクラガーデンビル1F)	TEL.(052)934-0761	FAX.(052)934-0762
大阪営業所	〒577-0012 東大阪市長田東1-3-12	TEL.(06)7670-0061	FAX.(06)7670-0063
広島営業所	〒733-0013 広島市西区横川新町8-22(ランドマーク横川)	TEL.(082)294-8971	FAX.(082)294-8994
松山営業所	〒791-1105 松山市北井門2-12-7(エシヤンジュル松山103)	TEL.(089)969-1427	FAX.(089)969-1428
福岡営業所	〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-3-6	TEL.(092)483-3751	FAX.(092)483-3753

製造販売 株式会社トプコン ホームページ <http://www.topcon.co.jp>

本社・アイケア国内営業部 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1 TEL.(03)3558-2506
(株)トプコンサービス 〒174-0051 東京都板橋区蓮沼町75-1(株)トプコン内 TEL.(03)3965-5491

大豆インキを使用しています。

© 2010 株式会社トプコン
Printed in Japan 2010 11-10NP E026-3